

2 交通事業

(1) 平成21年度決算の概要

事業の概要

平成21年度は、軽油価格が一時期と比べて大きく低下したものの、運輸収入においては、景気低迷の影響に加え、高速道路料金上限千円化や新型インフルエンザ等の影響も相まって貸切部門及び高速部門の収入が大きく減少したほか、乗合部門においても、長期的には少子化等により乗客数の減少が続いており、引き続き厳しい経営環境となっております。

こうした中、今後の経営見通しにおける収支不足を補い、経営基盤の強化を図ることを目的として策定した「中期経営計画」（平成20年度～24年度）に基づき、中央地区子会社化、人件費の抑制、中古車両導入による減価償却費の抑制や遊休資産の売却などの経営健全化策に着実に取り組んでまいりました。さらに、年度の早い段階において、運輸収入が当初見込みより厳しい状況になることが見込まれたため、利用実態に即した高速バス路線の見直しや職員一人当たり貸切バス2台受注に向けた取り組み等の追加収支改善策を実施するなど、収支均衡に向け、最大限の努力を行ったところであります。

このように厳しい経営環境ではありますが、引き続き中期経営計画に基づく経営健全化策をより着実に実施するとともに、今後とも「地域住民の足の確保」「経営基盤の強化」を基本に、最善の努力を傾注してまいります。

決算の状況

収支決算の状況は、総収益・総費用ともに消費税及び地方消費税抜きで、総収益の5,140,486千円に対し、総費用5,076,340千円で差引64,146千円の当年度純利益を計上することとなりました。

損益計算書、貸借対照表及び事業収益費用の構成比率は、それぞれ別表のとおりです。なお、「平成21年度決算状況」については、予算と対比して、その執行状況を明らかにするため、本表の金額は消費税及び地方消費税込みとなっております。また、本表における収益的収入から支出を差し引いた収支額と当年度純利益額との差は、資本的収支における消費税及び地方消費税の精算分が収益的収支に含まれることなどによるものです。

平成 21 年度 決算 状況

1 収益的収入及び支出

(収 入)

(単位：千円・%)

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	比率 B / A
事業収益	5,356,870	5,356,876	100.0
営業収益	4,566,868	4,566,872	100.0
営業外収益	772,843	772,845	100.0
特別利益	17,159	17,159	100.0

本表の金額は、消費税及び地方消費税込みとなっています。

(支 出)

(単位：千円・%)

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	比率 B / A
事業費用	5,274,665	5,274,594	100.0
営業費用	4,938,026	4,937,958	100.0
営業外費用	336,394	336,392	100.0
特別損失	245	244	99.6

本表の金額は、消費税及び地方消費税込みとなっています。

2 資本的収入及び支出

(収 入)

(単位：千円・%)

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	比率 B / A
資本的収入	502,164	502,165	100.0
企業債	366,505	366,505	100.0
固定資産売却代金	87,581	87,582	100.0
建設補助金	47,236	47,236	100.0
投資返還金	842	842	100.0

本表の金額は、消費税及び地方消費税込みとなっています。

(支 出)

(単位：千円・%)

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	比率 B / A
資本的支出	1,215,998	1,182,494	97.2
建設改良費	555,360	521,857	94.0
企業債償還金	517,059	517,058	100.0
他会計借入金償還金	103,400	103,400	100.0
退職給与金	39,324	39,324	100.0
投資	855	855	100.0

本表の金額は、消費税及び地方消費税込みとなっています。なお、退職給与金については、毎年度の収益的収支への影響の平準化を図るため、各年度において見込まれる平均的な退職者数については収益的支出で支出し、これを超える退職者がある場合は資本的支出で支出し繰延処理を行うこととしています。

損 益 計 算 書

(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(費用の部)		(収益の部)	
事業費用	5,076,340	事業収益	5,140,486
1 営業費用	4,858,043	1 営業収益	4,350,729
(1) 車両管理費	625,696	(1) 運輸収入	4,123,194
(2) 運輸費	3,237,073	(2) 運輸雑入	227,535
(3) 運輸管理費	579,213	2 営業外収益	772,598
(4) 一般管理費	416,061	(1) 受取利息及び配当金	6,455
2 営業外費用	218,053	(2) 補助金及び繰入金	757,244
(1) 支払利息	20,770	(3) 雑入	8,899
(2) 雑支出	130	3 特別利益	17,159
(3) 繰延勘定償却	197,153	(1) 固定資産売却益	17,159
3 特別損失	244		
(1) その他特別損失	244		
当年度純利益	64,146		
合 計	5,140,486	合 計	5,140,486

本表の金額は、消費税及び地方消費税抜きとなっています。

貸借対照表

(平成22年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
1 固定資産	9,220,767	4 固定負債	1,579,219
(1)有形固定資産	9,012,335	(1)企業債	96,600
イ土地	5,266,441	(2)他会計借入金	1,206,000
ロ建物	2,463,913	(3)修繕引当金	272,170
減価償却累計額	696,172	(4)その他固定負債	4,449
ハ構築物	281,627	5 流動負債	546,720
減価償却累計額	86,279	(1)未払金	356,974
ニ車両	8,159,588	(2)預り金	153,001
減価償却累計額	6,880,209	(3)その他流動負債	36,745
ホ機械及び装置	1,027,687	(資本の部)	
減価償却累計額	721,367	6 資本金	2,016,154
ヘ工具、器具及び備品	97,027	(1)自己資本金	682,647
減価償却累計額	44,097	(2)借入資本金	1,333,507
トその他有形固定資産	144,176	イ企業債	1,333,507
(2)無形固定資産	39,160	7 剰余金	6,558,380
イ電話加入権	4,784	(1)資本剰余金	6,584,189
ロその他無形固定資産	34,376	イ受贈財産評価額	137,009
(3)投資	169,272	ロ寄附金	1,325
イ出資金	150,200	ハ建設補助金	930,068
ロその他投資	19,072	ニ移転補償金	5,514,166
2 流動資産	1,202,848	ホその他の資本剰余金	1,621
(1)現金預金	580,139	(2)利益剰余金	25,809
(2)未収金	567,347	イ当年度未処理欠損金	25,809
(3)倉庫品	37,499		
(4)前払費用	13,709		
(5)前払金	14		
(6)その他流動資産	4,140		
3 繰延勘定	276,858		
(1)退職給与金	276,858		
合 計	10,700,473	合 計	10,700,473

本表の金額は、消費税及び地方消費税抜きとなっています。

事業収益・費用構成比

1 収益構成比率

(単位:千円・%)

区 分	決 算 額	構 成 比
営 業 収 益	4,350,729	84.6
運 輸 収 入	4,123,194	80.2
運 輸 雑 入	227,535	4.4
営 業 外 収 益	772,598	15.0
受 取 利 息 及 び 配 当 金	6,455	0.1
補 助 金 及 び 繰 入 金	757,244	14.7
雑 入	8,899	0.2
特 別 利 益	17,159	0.4
合 計	5,140,486	100.0

本表の金額は、消費税及び地方消費税抜きとなっています。

2 費用構成比率

(単位:千円・%)

区 分	決 算 額	構 成 比
営 業 費 用	4,858,043	95.7
車 両 管 理 費	625,696	12.3
運 輸 費	3,237,073	63.8
運 輸 管 理 費	579,213	11.4
一 般 管 理 費	416,061	8.2
営 業 外 費 用	218,053	4.3
支 払 利 息	20,770	0.4
雑 支 出	130	0.0
繰 延 勘 定 償 却	197,153	3.9
特 別 損 失	244	0.0
合 計	5,076,340	100.0

本表の金額は、消費税及び地方消費税抜きとなっています。

(2) 平成22年度上半期の経営状況

事業の概要

今期における交通事業の運営は、県民の交通の利便を図ることを基本として、接客サービスの向上や運行経路の変更等による利便性の向上に努めました。

また、「長崎県交通局中期経営計画」の基本方針に基づいた施策の着実な実施に向けて、より一層の経営改善に努めました。

今期の営業成績等は、次のとおりです。

車 両 数	392両		
免 許 キ 口	1,912.1km		
運 送 人 員	乗合	7,231,524人	(一日当り 39,517人)
	貸切	297,855人	(" 1,628人)
	計	7,529,379人	(前年同期 99.8%)
実 車 走 行 キ 口	乗合	7,053,239km	(一日当り 38,542km)
	貸切	1,398,979km	(" 7,645km)
	計	8,452,218km	(前年同期 110.6%)

経理の状況

今期における経理の状況は、次表のとおりです。

平成 22 年度 予算 執行 状況

1 収益的収入及び支出

(収 入)

(単位：千円・%)

区 分	予 算 額 A	執 行 額 B	執行率 B / A
事業収益	5,460,600	2,342,573	42.9
営業収益	4,704,713	2,331,213	49.6
営業外収益	755,887	11,360	1.5

本表の金額は、消費税及び地方消費税込みとなっています。

(支 出)

(単位：千円・%)

区 分	予 算 額 A	執 行 額 B	執行率 B / A
事業費用	5,411,396	2,525,128	46.7
営業費用	5,168,695	2,457,300	47.5
営業外費用	242,701	67,828	27.9

本表の金額は、消費税及び地方消費税込みとなっています。

2 資本的収入及び支出

(収 入)

(単位：千円・%)

区 分	予 算 額 A	執 行 額 B	執行率 B / A
資本的収入	891,835	2,400	0.3
企業債	815,000	0	0.0
他会計借入金	74,000	0	0.0
建設補助金	2,835	2,400	84.7

本表の金額は、消費税及び地方消費税込みとなっています。

(支 出)

(単位：千円・%)

区 分	予 算 額 A	執 行 額 B	執行率 B / A
資本的支出	1,350,188	516,913	38.3
建設改良費	783,658	292,204	37.3
企業債償還金	360,614	179,597	49.8
他会計借入金償還金	93,000	44,500	47.8
退職給与金	112,143	0	0.0
投 資	773	612	79.2

本表の金額は、消費税及び地方消費税込みとなっています。